



宮川 朝陽

農業を守り、農村地域の活性化を図るために汗をかく

松江県土整備事務所 農林工務部 ほ場整備第二課

H31年度採用

業務内容

農村地域をデザインしています

農業農村整備事業のほ場整備事業にかかる工事・予算管理等を担当しています。農村地域の生産基盤となるほ場を整備し、農業をより良くしてもらうために、地域の方々とデザインし、受注者（測量・設計コンサルタント、建設業者等）とディスカッションしながらカタチにする仕事をしています。



入庁理由・きっかけ

幼い頃の憧れを実現するために

幼い頃、市役所で働く父が、自分の暮らす街や人に関わる仕事をしているのを身近で見っていました。小さな街の変化が、幼い私にとってはすごく大きな変化に感じ、心を奪われ、人と関わり、地域をデザインできる仕事に憧れを抱きました。この憧れを実現できる仕事として島根県職員を選びました。

NN職員のやりがい

地域の人たちとともに未来をカタチ作る

農業農村整備事業には、調査・計画、設計、工事という工程があり、この全ての工程に携わることができます。農村地域の皆さんと地域の未来について考え、農業土木の力でカタチにする仕事です。地域の皆さんと描いた未来を実際にカタチにすることができるこの仕事に非常にやりがいを感じています。



採用前のイメージ

公務員のイメージとして、お堅い職場環境だと想像していましたが、優しい方々ばかりで安心して業務に専念できています。

メッセージ

未来の自分がどのように成長したいか、自分の将来について考えてみてください。きっと良い選択ができるはずです。



加藤 誠之

農村地域の声をカタチにしていきます！

出雲県土整備事務所 農林工務部 農村整備課

H31年度採用

業務内容

農村地域の声に耳を傾け、整備していく

農業農村整備事業に係る工事の発注・施工監督を行っています。ほ場整備、農道整備及び農地災害復旧といった業務に携わった経験があり、農村地域の声に耳を傾けながら、地域全体をより良く活性化させるため日々の業務に尽力しています。



入庁理由・きっかけ

生まれ育った島根県に恩返しを

生まれ育ったこの自然豊かな島根県に貢献したいといった気持ちから、漠然と県職員を目指すようになりました。県職員について調べていくうちに、地元と合意形成を図り、安心安全な農村暮らしを提供することのできる農業土木の仕事に憧れ、NN職員になろうと決めました。

NN職員のやりがい

やりがい豊富なNN職員

やりがいを五感を通じて感じることができる仕事だと思います。工事により完成がカタチとなって目に見え、地元から「営農がしやすくなったよ、ありがとう」と感謝の言葉をいただくと、非常に達成感と満足感があります。また、整備した農地で栽培した野菜やお米はとても美味しく感じますし、現場では農村風景の澄み切った空気の香りに触れることができます。

採用前のイメージ

採用前は公務員というお堅いイメージがありましたが、県職員同士仲が良く、上司・先輩とも同期とも結びつきが強いので、とても居心地の良い職場だと感じています。



メッセージ

職業選択において、私は「どこで働きたいか」を一番に考えました。県職員は、概ね3年おきに異動がありますが、私にとってはそれも島根のいろんな場所で生活できる良いイベントです。



蔵本 創太

農業のある暮らしに安全を！

出雲県土整備事務所 農林工務部 防災課

H31年度採用

業務内容

地すべり被害から農地を守ります！

地域のみなさんが利用する農地・農業用施設等から、地すべり被害を防止する事業を担当しています。

具体的には、地すべり斜面の整備、地すべりの原因となる地下水の排除などを行う「地すべり防止工事」や地すべり被害のあった農村地域の「災害復旧工事」の施工監督をしています。



入庁理由・きっかけ

先輩の背中を見て...

幼い頃から田畑に触れる機会が多く、土木職にも興味があったため農業土木を学べる高校へ進学しました。

在学中に進路の決まっていなかった私は、高校の先輩方がNN職員になることを目指して奮闘する姿を見て農業農村整備に興味を持ち、NN職員になることを決めました。

NN職員のやりがい



NNならではの「感動」

自分の携わった工事が、島根県の美しい景色に溶け込む様子を見ると感動と達成感が得られます。時には、より良いものを作るために工事関係者と苦悩することもあります。その分、得られる達成感が大きく、悩んだ数だけスキルアップに繋がることによりやりがいを感じます。



採用前のイメージ

仕事でPCをたくさん使うイメージでした。PCの操作に不慣れだったため若干不安がありましたが、研修で詳細な部分まで学べるため安心して業務ができました。

メッセージ

NN職員は若手が多いことも魅力です。分からないことがあればお互いに協力して解決することができたり、イベント等で交流を深める機会もあるため雰囲気の良い職場となっています。



山根 拓馬

地域のために！農業振興のために！
しまねの良き未来のために！

県央県土整備事務所 業務部 用地課

H31年度採用

業務内容

農業農村整備にとどまらず土木の業務も！

現在は、業務部に配属され工事のために必要となる土地の買収や工事の際に支障となる建物ならびに電柱及び水道等の補償業務、ほ場整備事業の実施に必要な換地業務を主に担当しています。農業農村整備事業にとどまらず、土木事業も担当していますが、NN職員としての心意気は変わらず、「地域住民のために！」をモットーに業務に取り組んでいます。



入庁理由・きっかけ

農業従事者の負担軽減のために

小さい頃から祖父母が農業をしていたため農業を身近に感じていました。高校生の時、祖父から「農業従事者の高齢化問題」について聞き、実際に周りを見回してみると高齢の方ばかりで、負担を軽減するにはどうすればいいのかを考え、「農業従事者の方々が作業しやすい環境を作りたい！」と思ったことがきっかけでした。

NN職員のやりがい

知識と思いの融合

業務部に配属となり土木事業も担当したことで、農業農村整備事業は、より地元の方と密に連携して事業計画を決定し、工事等が進められていることに改めて気付きました。

NN職員の知識と地域の方の思いを融合させ、より良いものを作り上げることにとてもやりがいを感じています。

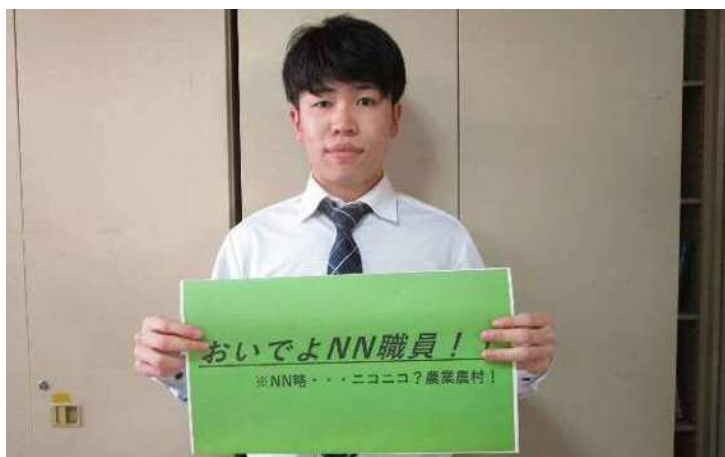
採用前のイメージ

NN職員を含め、公務員と聞くといつもパソコンの前に座っていて、お堅い印象を持っていましたが、実際は現場等に出ることも多く、若い職員の交流も多いため、良い意味でイメージを覆されました（笑）



メッセージ

今は学生時代にしか経験できない部活動等を全力で楽しんでいるのではないのでしょうか。部活動や授業等で学んだことを活かせるこの仕事を選択肢の1つとして考えてみてください！



三原 和也

農村地域の皆さんの要望に応える
ために働きます！

益田県土整備事務所 農林工務部 農村整備課

H31年度採用

業務内容

求められる農地を整備する

農業農村整備事業の設計・工事を担当しています。農業農村整備事業には多種多様な事業がありますが、担当している「ほ場整備事業」では、島根県の農業発展のため、農地の区画整理やスマート農業（最新技術）の導入を行い、生産者の方々に求められる農地の整備を行っています。



入庁理由・きっかけ

農業に興味があって

子供の頃から家庭菜園や授業で行われる野菜作りが好きで、農業を本職とし生活されている方に興味をもったことがきっかけです。農業土木を学ぶために農林高校へ進学、学んだことを島根県の農業に役立てたい！と思い、NN職員になりました。

NN職員のやりがい

農村地域のため自分にできること

農村地域は様々な課題を抱えていますが、解決に向け農業農村整備事業を実施しています。NN職員は、生産者の皆さんと協力し、問題を解決するまでの一連の流れに携わることができます。農村地域の課題を解消し、生産者の皆さんの要望を現実にすることがこの仕事の大きなやりがいと感じています。



採用前のイメージ

採用前は工事の管理のみを行うイメージでしたが、実際は工事完了までの全ての工程に携わることができます。

メッセージ

近年は若手職員の採用が多くとても働きやすい職場となっています。また、職員同士の交流も多く、楽しみが多いです。ぜひ！NNへ！皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。